

特設合奏部のおたより

# はーもにー2020

8日(金)の「ららら♪クラシック」は「音楽の力」を感じさせる内容でした。テレワークの合わせ、すごかったですね。14日に再放送有。

令和2年 5月13日(水) 指揮者のひとりごと④

## 分散登校が始まります！

明日14日(木)から分散登校が始まります。

少しずつでも、学校の日常が戻って行きますように！

さて、今週おすすめするテレビ番組は以下のとおりです。興味がある人はどうぞ！「鳥獣戯画」に関する番組があったので、それも載せておきました。

- ◎ → 気軽に見ることができる番組だと思います！
- → たぶん気軽に見ることができる番組だと思います。
- ☆ → 本格的な演奏会です。
- ◇ → 個人的に気になる番組。

### <短めの番組>

○5月15日(金) 「ららら♪クラシック」 Eテレ 午後 9:00～ 9:30

※「音楽にできること(2)～心に寄り添う音楽～」

世界のトップアーティストが、自宅などから心のこもった「演奏」と「メッセージ」をお届け！

ラン・ラン(Pf)、パユ(Fl)、庄司紗矢香(Vn)、他

○5月16日(土) 「題名のない音楽会」 福島放送 午前10:00～10:30

※「夢をかなえた音楽家たちの休日」

日本を代表する5人の音楽家が集まり、幼少期にどんな夢を抱いていたのか？そして夢を掴んだ瞬間について語る。また思い出の曲を演奏！

村治佳織(Gt)、宮田大(Vc)、吉田誠(Cl)、他

### <長めの番組>

☆5月17日(日) 「クラシック音楽館」 Eテレ 午後 9:00～11:00

※「NHK交響楽団定期演奏会」

曲は、ショスタコーヴィチ交響曲第5番 二短調 作品47、他

### <美術の鑑賞？それとも国語？>

◇5月17日(日) 「謎の国宝 鳥獣戯画 “楽しい” はどこまで続く？」

NHK総合 午後 1:50～ 2:50

※8Kの特集番組が地上波初登場！絵巻から飛び出したカエルくんが現代を旅し大活躍！？音楽は(「あまちゃん」「いだてん」でおなじみ)大友良英さん。6年生の国語の教科書に「『鳥獣戯画』を読む」という説明文が載っています。その勉強の前に見ておくのもいいのでは？

YouTubeの「民衆の歌 (Shows at Home)」「ぼよん行進曲」がおすすめです！

# 「全日本吹奏楽コンクール中止の発表」から考えていること

新聞等の報道で既にご存知の方も多いかと思いますが、5月10日（日）に全日本吹奏楽連盟から、秋の「全日本吹奏楽コンクール」「全日本小学生バンドフェスティバル」「全日本マーチングコンテスト」中止の発表がありました。それを受けて、翌11日（月）には、福島県吹奏楽連盟から夏の「福島県吹奏楽コンクール」中止が発表されました。

今週と来週あたり、他のコンクール（「こども音楽コンクール」「NHK合唱コンクール」「日本学校合奏コンクール」「全日本合唱コンクール」等）の開催可否も発表されるのではないかと思います。

今年度が特設活動や部活動の最終年となる小学6年生や中学3年生、高校3年生にとっては、最後の集大成の場としての吹奏楽コンクールが無くなってしまった訳で、きっといろいろな思いがあるでしょう。自分も6年生の娘が合奏部（吹奏楽部）に入っているのでも、吹奏楽コンクールが無くなってしまったのはなんとも言えない気持ちです。が、今回ばかりは量りにかけるものを考えると仕方がないことなのだ。

開成小合奏部は、管弦楽なので吹奏楽コンクールは関係ありません。毎年出場していたのは「郡山市合奏祭（日本学校合奏コンクールに繋がるもの）」と「こども音楽コンクール」です。ただ、これらのコンクールも「吹奏楽コンクール」より開催時期が少し遅いとはいえ、今の状況を考えてと実施は厳しいのではないかと個人的には考えています。もしもそうなった場合は、開成小の6年生の子どもたちも集大成としてのコンクールが無くなってしまうことになります。

今後、緊急事態宣言が解除されても、すぐに特設活動を再開することはできないでしょう。前に書いたように、考えなくてはいけないことがたくさんあるからです。だからといって、実際にコンクールという発表の場が無くなってしまったとしても、それで合奏部が「終わり」というのではなく、その場合は、できれば何らか形で子どもたちの「発表の場」を作ってあげたいと考えています。それは「オーケストラ・フェスティバル」であり、「お別れコンサート」になるのかなど。しかし、これらもこれからの状況次第で、実施できるかどうかはわかりませんが、実施できたとしても、前者は「無観客」や「人数の制限」を検討する必要がある出てくると思いますし、後者も、例年通りの実施はできないと思います。でも、とにかくこの状況下でも「何か」できることを少しずつ考えていきたいと。

こんなことを何となく考えていました。

## ～前回の問題②の解答～

前回の解答です。何問当たりましたか？

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| ① バッハ（ドイツ）      | ⑥ ガーシュウィン（アメリカ）      |
| ② シベリウス（フィンランド） | ⑦ ラヴェル（フランス）         |
| ③ スメタナ（チェコ）     | ⑧ ヨハン・シュトラウス（オーストリア） |
| ④ ロッシーニ（イタリア）   | ⑨ ハイドン（オーストリア）       |
| ⑤ ブラームス（ドイツ）    | ⑩ リムスキー・コルサコフ（ロシア）   |